

# 構造計算プログラムチェックリスト

本文書は、構造計算プログラムで計算を行った物件の構造種別、規模、その他の条件がプログラム使用条件に適合しているかどうかのチェックリストです。

## 1．概要

項目	内容
物件名	STRDESIGNサンプル（３階・在来・布基礎）
建設場所	東京都江東区青海
主要用途	一戸建ての住宅
設計者	一級建築士事務所 設計太郎
計算担当者	富士通設計事務所 計算花子
使用プログラム	STRDESIGN(ストラデザイン) Ver.13.1

## 2．計算条件およびプログラムの使用条件

項目		計算条件	プログラム使用条件
構造計算のルート		ルート１	ルート１およびルート２
構造種別		木造軸組工法住宅	木造軸組工法住宅 混構造住宅（木造部のみ）
建設地域		一般地域	全国（一般地域および多雪地域）
物件の規模・構造	木造部階数	３階建	１～３階建
	最高高さ	10.6602m	13m以下（ルート１の場合）
	最高軒高さ	8.9000m	9m以下（ルート１の場合）
	基本モジュール	910.00mm	制限なし
	基礎	布基礎	布基礎またはべた基礎
設計条件	地震地域係数	1.00	全国（ $Z = 0.7 \sim 1.0$ ） 地域によっては割増できるため1.2まで入力可能
	基準風速	34.00	全国（ $V_o = 30 \sim 46$ ）
	地表面粗度区分		全国（ $I \sim$ ）
	積雪単位荷重	20.00 N/cm/m <sup>2</sup>	制限なし（初期値：20 N/cm/m <sup>2</sup> ）
	地盤の許容応力度	50.00kN/m <sup>2</sup>	20kN/m <sup>2</sup> 以上
	コンクリート種類	Fc=18	Fc = 18～30
	鉄筋種類	SD-295A	SD-295A、SD-345、SD-390

## 3．計算内容など

- ・ 令43条（柱の小径）、告示1349号
- ・ 令46条（構造耐力上必要な軸組等）、告示1351号、告示1352号、告示1899号
- ・ 令47条（構造耐力上主要な部分である継手又は仕口）、告示1460号
- ・ 令82条各号に定めるところによる構造計算
- ・ 令82条の6第2号ロ（偏心率）  
層間変形角・剛性率の検討を行った場合
- ・ 令82条の2（層間変形角）
- ・ 令82条の6第2号イ（剛性率）